

基本情報						
教科・科目	数学C 理系 特進	・授業で使用するもの ・数学Ⅲ Standard / WIDE Ⅲ+C / NEW ACTION LEGEND Ⅲ+C ・授業用プリント				
担当者	佐野					
評価割合(試験・試験外)	試験 :6 試験外 :4	試験外の40%は、小テストやレポート課題などで判断する。 数学は自らの考えを書くことにより表現する学問であるので、丁寧な解答の記述など、考えの足跡を残すことを積極的に評価する。				
年間を通じて教科で培う力	鍛錬(知識及び技能)	具体的な事柄や事象についてモデル化する、一般化する、批判的に捉えるなど、事象を数学的に解釈し、数学的に表現、処理する力を培う。また、多様な事象を数学的に表現・処理するために必要な式の計算の仕組みや関数、図形の性質等についての理解を深める。				
	理解(思考力・判断力・表現力等)	直観や論理的な思考をもとに、事象を定義化したり定理を導いたりしながら課題の解決を図るとともに、多様な考え方について論理的整合性について議論し、その正誤について知的なコミュニケーションを通して受け入れることができる。				
	探究・叡智(主体的に学習に取り組む態度)	社会での数学の役割に気づく、数学的な思考のよさを実感することを通して、数学の学習の意義を高めながら、自身で課題設定を行い、主体的に学習する態度を養う。				
学習情報						
月	回	単元名	単元目標(到達状態)	学習内容	活動内容	評価方法・ポイント
4 5	15	複素数平面	□ 複素数を平面上の点やベクトルなどを用いて捉え、計算の意味や図形的な性質を理解することで、代数的・幾何的な見方を関連付けて活用できるようにする。 □ 回転・拡大などの表現を通じて複素数の理解を深める □ 複数の概念を組み合わせた問題や図形との関係性を考察するような発展的課題にも、筋道を立てて取り組む姿勢を育てる。	□ 基本的な計算：複素数の四則演算、極形式、ド・モアブルの定理を用いた計算 □ 図形への応用：平行移動や回転、拡大、対称移動に対応する計算と視覚的理解 □ 複素数平面の理論：偏角の意味、土・モアブルの定理の証明、回転とn 倍角の関係 □ 応用・融合問題：高次方程式の解法、図形問題との融合、ベクトルをはじめとする他の既習分野との関連付け	・講義 ・問題演習(個人、グループ、1対1での添削)	・小テスト ・レポート課題
6	定期試験① 令和7年 6月2日—6月4日					
6 7	12	入試問題演習(数学Ⅲ・C)	基礎の確認と計算の正確性の向上 □ 数学Ⅲ・Cの基本公式・定理を正確に使いこなせるようになる □ 典型問題の解法パターンを把握し、再現できる □ 計算のミスや理解不足を自覚し、基礎の抜けを補える	□ ベクトル □ 微分・積分 □ 複素数平面 □ 2次曲線 など	・講義 ・問題演習(個人、グループ、1対1での添削)	・小テスト ・レポート課題
7	定期試験② 令和7年 7月9日—7月11日					
9 10	21	入試問題演習(数学Ⅲ・C)	融合問題、特に図形的理解の強化 □ 微分や積分、数列、ベクトルを組み合わせた融合問題に自力でアプローチできる □ 複素数平面を使った図形的回転やn 乗根の配置を数式・図で説明できる □ 記述式の問題を見て、解法の方針に気づき、アプローチできる	□ 関数のグラフ・最大最小・パラメータ表示 □ 図形の移動について □ 記述式問題へのアプローチ方法の演習	・講義 ・問題演習(個人、グループ、1対1での添削)	
10	定期試験③ 令和7年 10月20日—10月22日					
10 11 12	18	入試問題演習(数学Ⅲ・C)	記述力と応用力の向上 □ 記述型入試問題に対して、解答を論理的に展開できる □ 複雑な問題でも、問題点を細分化し、構造を見抜いて解答の方針を立てられる □ 志望校の出題傾向に応じて、自ら演習の質を調整できる	□ 志望校分析とテーマごとの知識・技能の補強 □ 過去問や類似の問題の演習 □ 採点基準を意識した記述式の答案作成と添削 □ 図形・関数の融合問題	・講義 ・問題演習(個人、グループ、1対1での添削)	
12	定期試験④ 令和7年 12月10日—12月12日					
1	5	入試問題演習(数学Ⅲ・C)	答案の完成度と実戦力の向上 □ 志望大学の過去問や類似問題を時間内に解き切り、論理的な答案を自力で組み立てられる □ ケアレスミスや時間配分を分析し、模試や演習で完全な解答を作成できる □ 発展問題や融合問題にも柔軟に対応する応用力を □ 最後まで粘り強く解く姿勢を持つ	□ 志望校の過去問演習と振り返りの教科 □ 本番形式模試と答案自己採点・相互添削 □ 筋道立った答案の作成、完答のための分析	・講義 ・問題演習(個人、グループ、1対1での添削)	
3	定期試験⑤ 令和8年 3月4日—3月6日					